【年末年始のお知らせ】 12月27日(金) 日(月) 6 末の事務処理は12月26日(木)まで

年の通常業務は1月7日(火)より

建設国保の育成・強化を求める要請書

要請書

国民負担の増大に考慮し、国民医療への公費助成

を拡充してください。

二〇二〇年度の国保組合への国庫補助は、自然増

当を含む医療費の伸びを勘案して、現行制度の堅

国民健康保険の運営の主体は、今後とも公営国保

と国保組合とし、

建設国保を育成・強化してくだ

持および補助水準を確保してください。

崎

長

December No.654

2019年12月15日

1部20円 組合員の購読料は組合費に含みます

職人の処遇改善、 全国より三、 三七一名の仲間が集結。 建設国保の育成・強化を要求!

建設労働者

賃金・単価の大幅引き上げ、 国保の現行補助水準確保、 来年度予算における建設 保など、建設労働者・職人 木造住宅の振興、担い手確

> 共工事の設計労務単価はこ められている。一方では公

の七年間で五割近くも上昇

しているにも関わらず、現

の切実な要求の実現をめざ

地域の復旧・復興を担う建 支援施策の拡充が求められ 地域の中小零細建設業者の る。 にかかわる課題となってい い手確保は地域社会の存亡 鮮明となり、建設産業の担 田三男執行委員長は「相次 設業・建設労働者の役割は ぐ自然災害が続発する中、 被災者支援とともに、

挨拶があり、建設労働者の を受けました。 生活向上と予算確保に向け て全力で取り組む決意表明 来賓として各政党からの

と定着を図るためにも、 まったなしの取り組みが求 労働法が施行され、事業所 では厳格な管理が必要とな 「働き方改革に基づく改正 基調報告で勝野書記長は 建設業への若者の入職

委員長、長建国保より田添 ありました。建設長崎から も田上委員長、井手副委員 大会が日比谷公園で開催さ して、予算要求中央総決起 書記が参加しました。 長、石田副委員長、佐藤副 れました。会場となった、 合、三、三七一名の参加が 大音楽堂には五十県連・組

> の引き上げは不十分である 場で働く仲間の賃金・単価

建設国保の育成・強化は全

はじめに主催者挨拶で吉 集しよう」と述べました。 催に先立ち地元選出の国会 われました。また、大会開 る各省庁への要請行動が行 議員に対して要請行動も行 いました。 当日は全国の代表団によ

(衆議院議員) 要請先

西岡秀子氏・加藤寛治氏 谷川弥一氏·北村誠吾氏

古賀友一郎氏・金子源 【参議院議員】

る」との挨拶がありました。

富岡 勉氏



要望書を手渡す北村会長 (左)

地域に精通した事業者育 は、挨拶の中で「市では

いくとともに、年間を

拡充等、力強く訴えていた

住宅リフォーム助成制度の 対する改善への取り組み、

だき、終了しました。

て偏りのない工事量を

については、「地元業 する回答があり、工事 の後担当部長から要望

らも市に対し、要望事項に

また、同席の野口議員か

対し「中小建設業者・職人 合う賃金の支払い 公共工事設計労務単価に見 建設業者への工事発注 する要望」として、①中小 の仕事と暮らしの改善に関 十一月十三日、長崎市に ③ 工 事 2 助成の四項目について要望 員長、北村協会長他十五名 定 発注における適正単価の設 書を提出しました。 市からは武田副市長他上 組合・協会から田上委 4住宅リフォーム事業

を手渡したのち、田上委 と野口市議会議員が同席。 事業者への配慮を求めた。 員長が要望主旨を説明し 建設現場で働く中小建設 武田副市長に対し要望書 これに対し武田副市長 始めに北村協会長から 者への受注機会の確保に努

2

事と暮 らしの改善を求める! ・職人の

始め様々な施策について検 今後も地域事業者の活性化、 区別発注を実施している。 所の日 平成三十年度から総合事務 に行っていくことを目的に、 成 ていきたい」と述べら 業の担い手の確保・育 区域毎に入札を行う地 災害時等の対応を円滑 繋がるよう入札制度を

確保できるよう取り組んで ながら適正な単価及び最低 行いながら継続していける きたい」とし、住宅リフォー 制限価格の設定に努めてい は、「国の動向等を見極め 安全安心と居住環境の向上 いく」。労務単価について ム助成においては「市民の よう検討したい」と回答。 に繋がるよう適宜見直しも

全建総連第六十回定期大 央執行委員に 設長崎からは十八名が出席 五三名の仲間が結集し、建

第 60

上委員長選出~

から代議員・組合員一、 月一日までの三日間、 会が、十月三十日から十 アーズホーム夢ホール」で 県熊本市「熊本市民会館シ **開催。全国五十三県連組合** 熊本県副知事、熊本市副市 央執行委員長が挨拶をし、 長をはじめ各政党の国会議 しました。 主催者を代表して吉田中

員が出席祝辞を述べました。 一日目は、第五十九期の

の願いであり、現行水準の 国の建設労働者・職人共通

葆に向けて仲間の力を結

舩津顧問と田中理事

の報告を行い、建設長崎か 三日目は、各分科会から 第九分科会(教宣)の として若杉書記次長が

あと、 と予算案が提案され出席し 国青年技能競技大会の表彰 た代議員からは意見や質問 されました。最後に全 報告と財政決算報告の 第六十期の運動方針 報告を行いました。その後 と、「年間増勢を力に、賃 運動方針案、予算案の承認

で活発に意見の交換が行わ 二日目は、分科会ごとに 討議が行われ、各会場 が分かれて議案につい い一日目は終了しまし 与されました。 ら舩津顧問、田中理事が授 謝状が授与され建設長崎か ローガンが採択されました。 そう」と全員の拍手でス 金・単価を引き上げ、若者 十九名の退任役員の方に感 に選ばれる建設産業をめざ 組合運動に貢献された五

行委員長、勝野書記長の他、 が中央執行委員に選出され 建設長崎の田上執行委員長 新役員には、吉田中央執

ました。

建

を中心にした住宅デーを鹿

十一月三日田に鹿町分会

町公民館にて実施をし、組

合員さん・主婦会合わせて

ました。

鹿町分会住宅デーは、

住宅デー終了後には組合

宅デーを開催する事が出来 候に恵まれた秋空の下で住 あい市」、両会場ともに天

にされていたのか、開始時 会場設営を終えると楽しみ

ました。当会場は直売所の

での開催は七年連続となり

「わくわくふれあい市」

駐車場の一部をお借りして

間より早く受付を開始しま

十一月七日水午後七時か 安全推進大会(長崎・県央地区 労働災害ゼロをめざして~

進大会が開催されました。 崎・県央地区の労働安全推 この大会は、 セントヒル長崎にて長 県北地区と

> 催され、全体で一〇五名の 参加者で行われました。伊 今年は長崎・県央地区で開

藤副委員長の開会挨拶、 隔年おきに開催する大会で、 労

災事故でお亡くなりになら 執行委員長の代表挨拶。記 れた方への黙祷の後、 健康安全課長より「木造住 念講演では長崎労働局渡邊

田上 た安全功労の表彰が行われ 動が開始されています。 として災害を減少させる運 宅建築工事における安全対 会では各支部より推薦され 次労働アクションZERO 建設業を重点業種の一つ 労働局による第一三





またお昼頃には、 田上委

~二百三十本の包丁を研ぎあげる~ 十四名の方に参加して頂き の方からされているようで 員長もみえられ、本年の包 ついての会話を組合員さん 丁研ぎの成果や北松支部に

十七日田に「わくわくふれ

月三日田に「どろんこの里」、

この里」での開催は今年で 四年連続になりました。

らず、遠方から来られた方

も見受けられました。

した。その後も近隣のみな

波佐見の直売所「どろん

佐世保東支部では、十一

~2会場で大盛況

場者で賑わいます。朝一で 町町の文化祭に合わせて包 五十本を超える包丁が預け 合員さんや 受付を行う主婦 研ぎ手の組 協力して頂きました皆様お 員さんの作業場にて打ち上 がったとの事でした。 肌寒い中、朝早くからご も行われ、大いに盛り上

」研ぎを行う為、

名の来場で二百三十本の包 ました。最終的には七十四 研ぎ手の皆さんには改めて 物もある中、黙々とこなす 「職人」の凄さを感じられ 湯村まゆみ 萩原 萩原

る成果となりました。

(労働安全功労賞)

本村美喜男(東長崎支部)

栗原正信

浦馬場幾男(西彼支部)

和元年度労働安全推進大会

塚原 史人(諫早支部)

和則(大村支部)

ました。山田支部長

より安全の誓いが宣

大渡 健一

択されました。最後に井手 言され、参加者の拍手で採

株ムラヤマ

り、現場での災害撲滅を改

副委員長の挨拶で閉会とな

めて認識する大会となりま

エムケーハウスクリー

酒井 克祝(島原支部

~包丁研ぎ地域に**浸**塚

日田住宅デーを開催致しま 諫早支部では、十一月三

山よらんね祭り」会場での 今年は二年ぶりに、「森

開催で、朝から会場は多く の人で賑わっていました。 ど多くのお客様と包丁はあ

例年に比べるとそれほ 研ぎは二年ぶりだった

顔がとても印象的でした。

支部事務所に戻ってから

とても美味しく皆さんの笑

頂きました、お料理を頂き



持ってくればよかっ

参加者(敬称略・順不同)

主婦会の皆様、ご苦労様で

参加頂きました組合員、

し、無事に終了致しました。 は、お約束の慰労会を開催

森田 友喜

上町 三男

昌也 継則

> 田崎 曽根 松崎 雅之

比嘉

義誠 光

山崎 貞博

藤原

髙谷

人としての技術をアピール たらと思います。 し、建設長崎、また職 年度以降もこの活動を

田崎多美子

上町 和子

渡辺智恵子

髙谷テル子 樋口 義雄

辻 ゆり子

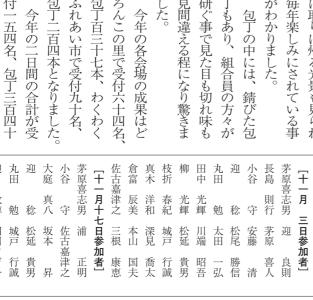
んが前日より腕を振るって 昼には、主婦会の皆さ

> 田上委員長 前田きみえ

佐藤副委員長

た方が急いで包丁をご自宅 行いました。包丁研ぎ目的 りに帰る光景も見られ、 買い物帰りに見かけ とができ感謝しています。 皆様お疲れ様でした。 け渡しまでが順調に行うこ

違える程になり驚きま 事で見た目も切れ味も あり、組合員の方々が 丁の中には、錆びた包 かりました。 楽しみにされている事 丸田





鹿町分会

態では一本で数十分かかる

会も大忙しです。包丁の状

住宅デー

られていた為、



となりました。

田川フジ子

行員の皆様のご協力に 両会場とも会場の設

ら包丁研ぎ・包装・受

田上委員長

佐藤副執行長

▲山鹿、八千代座にて

参加者皆さんが乗車。ビー 戸支部や田平などを経由後、

況で、改めて熊本地震の被 の他はまだまだ未復旧の状 部復元していたものの、そ 学となりました。本殿は一 事で観光客も多い中での見

害の大きさを感じました。

日目を終えました。

の支部旅行会を開催し、 日・十一日の二日間で恒例

組

年半ぶりの一部公開という

平戸支部では、十一月十

能し、震災により復元中の

熊本城に向かいました。三

名での旅になりました。

バスは生月を出発し、平

合員・書記局合わせて十八

動がメインの為、バス内で スタートです。午前中は移 ルを片手に熊本までの旅が

料館で日本最後の内戦でも その後は田原坂西南戦争資

の宴会が盛り上がっている

(3)

な城下町の中、昼食会場「花

品のメロンやお土産の購入

の重要文化財に指定されて

ら散策しました。また、国

いる八千代座では山鹿灯篭

をしながら、無事本日の宿

で熊本の郷土料理を堪

馬場城彩苑に到着。魅力的

熊本城下にある桜の

弾などの見学や、七城メロ ある西南戦争の資料や銃・

ンドームに立ち寄り、

建

設

支部初の支部旅行を開催し 十一月二日~三日、 島原 ました。平成二十六年から 五年間組織拡大功労金等を



島原から「近いようで遠 草に上陸、昼食を済ませ車 で行ってきました。 窓からの青い海をつまみに、 フェリーで僅か三十分で天 ん、主婦会を含む二十八名 の旅行を企画し、組合員さ い」有明海を隔てた天草へ ヒールやお茶などで楽しい 南島原市口之津港より

ひと時を過ごしました。 は潜伏キリシタンの歴史を 最初の天草ロザリオ館で 時間ほど走らせ、

続いて世界文化遺産に登

獲得しその慰労を込めて、 ながら散策し、最後に海の をガイドさんの説明を聞き かのようでした。 布教が始まった一五〇〇年 日本らしく畳が敷いてあり、 天主堂﨑津教会へ。館内は 後期へタイムスリップした まるで日本でキリスト教の

さん触っていました。 とご利益を頂けるそうで皆 方に彫ってある宝舟、 一のえびす像参拝。台座三 鯛と稲穂を触る

録された「天草﨑津集落」 鼓を打ち、カラオケや踊り 観光ホテルに到着。あわび で盛り上がりました。 ました。新鮮な海の幸に舌 が元気に皿の上を泳いでい 二日目は海中水族館見学 夕日が海に沈む頃、

のバンドWANIMAの聖 地で記念撮影。最後に日本 天草出身 バスを一 めました。 こともでき、 大きい魚はいませんがス

教会を後にし、

からの地図で説明を受けま 館長から島原の乱を天草側 り本物を間近で見ることが した。嬉しい事に天草四郎 天草キリシタン館では、

ました。

イベントが開催されていて 昼食も二日間、

白く、イルカに直接触れる タッフ自筆の説明書きが面 大人でも楽し りを見ることが出来、フェ るグループのひょっとこ踊 日本一になった小学生がい

出来、皆さん感激されてい

度に増えていきました。 海鮮丼などの魚料理を満喫 帰りのフェリー乗り場で お土産もバスを降りる

開催出来ました。参加され 二日間天気に恵まれ無事 ーを見送ってくれました。

だいています。 並びに収入の有無等につ 新の際、ご家族の現況、 のことから、資格取得時 の収入により維持されて 資格の確認をさせていた するための資格要件は、 や年に一度の保険証の更 いることが原則です。こ きまして証明書類により 家族の生計が当該組合員 組合員の世帯に属するご 「被保険者)として加入 長建国保に扶養家族

いただけないケースが 障等が生じています。 部に見受けられるなど、 扶養家族の資格認定に支 いただいたにもかかわら 現況無収入としてご申告 月の保険証の更新の際、 す一定以上の収入がある 証明書類の提出をお約束 ことが判明したケースや したにもかかわらず履行 しかしながら、毎年三

できない場合は 負格確認が

するにあたり、保険証の 更新の際には、ご家族(高 校生以下の方は除く)に 適正な資格認定を実施

〇在学証明書、又は学生

さんに案内してもらいなが 屋・お寺などを現地ガイド は鹿が傷を癒していた事で 泊地、山鹿温泉富士ホテル ツアー。酒屋・せんべい 宴会もカラオケ大会などで れた気分でした。その後の 入浴後は一日の疲れも癒さ 発見された温泉だそうで、 に到着しました。山鹿温泉 大いに盛り上がり、各々の 二日目は山鹿の米米惣門 見学を行ったりと、

渓谷に向かい、大小さまざ ました。昼食を挟み、菊池 る山鹿の街を堪能されてい 飲まれたり、さすがに疲れ まな滝や美しい森林が織り 踊りの鑑賞や舞台裏などの 無事に到着しました。皆様、 旅行も残すは帰路のみとな 成す景色は絶景でした。今 て眠る方もいらっしゃり、 一日間おつかれさまでした。 最後まで楽しくお酒を

> 証明書類が必要です 扶養確認には

します。

提出下さるようお願 所定の証明書類を必

を除く)に係る次のいず 世帯の皆様には被保険者 証の更新ができませんの 等ができませんので保険 合は、ご家族の現況確認 の資格の確認に際しご理 で 明書類を提出されない場 解並びにご協力をお願い れかの書類をお持ち下さ こ家族(高校生以下の方 ▼保険証の更新の際には いたします。 尚、更新時に所定の証)注意下さい。組合員

○勤務先の賃金支払(見 込) 証明書 の写し) 的年金等の源泉徴収票 所得源泉徴収票及び公 金受給者の方は、給与 し(給与所得及び年 岩所得源泉徴収票の **性定申告書の写し**

○組合員の所得控除(「配 偶者控除」「扶養控 定申告書の写し 合は、当該組合員の確 除」)を受けている場 対する事実確認) (組合員の申立事項に 全委員による確認書

して下さい。

証の写し(来春大学等 合格通知書など確認で に入学される場合は、

おける

お知らせ

○施設等の在所証明書 提出して下さい。) きるものをご持参の上 **分学後に在学証明書を**

※確定申告を税理士等に ※証明書記載内容等に ※年間収入(給与や年金 当しないため、扶養認 等)が百三〇万円(六 依頼されている皆様に よっては加入要件に該 は、更新用として申告 定ができない場合があ 円)以上ある(又は見 〇歳以上は百八〇万 のご準備をお願い致し 用意いただく等の予め 書の写しをお手元にご 養認定ができません。 込まれる)場合は、扶

※申告の際、 年金所得〇 年金等の源泉徴収票の 円等の理由により公的 までご連絡下さい。 の際には必要になる場 添付が不要となられた 備できない場合は組合 ます。更新時までに準 合がありますので紛失 しないよう大切に保管 自様も、保険証の更新

※詳細につきましては、 別途ご案内予定の案内 書にてお知らせさせて いただきます。

保険証更新できません

本部旗開き



建設長崎新春旗開き 5 ⊟ 各支部旗開き 9 □~23 □ 中小建設業協会新春研修会交流会 25日 本部主婦会新春交流会 29⊟

各税務署交涉

2月 役員研修会 3月 総決起集会



所得税申告受付 フルハーネス特別教育 役員活動者研修会 3 ⊟ 各支部賃金活動者会議 19日~3月1日 長建国保第98回組合会 28⊟



消費税申告受付 長建国保保険証検認受付 建設業許可変更届受付 所得税一括提出 14⊟ 建設長崎総決起集会 26⊟

4月 ソフトボール大会



新入学お祝共済金支給 統一地方選 支部対抗ソフトボール大会 21日 第90回長崎地区メーデー 27 🗆



労働保険年度更新受付 長崎地区労メーデー 1 ⊟ 全建総連街宣力一巡回 13 - 14

6月 九地協企業交渉



国保概算要求はがき要請 大村プラチナ友の会 1 ⊟ 建設長崎青年技能競技大会 2 🖯 6~7⊟ 九地協企業交渉 全建総連全国主婦会交流集会13日~14日 青年部大会

7月 第74回定期大会



本部主婦会総会 3 ⊟ 建設長崎第74回定期大会 14⊟ 中小建設業協会総会 25⊟ 長建国保組合会 29⊟

8月 原爆慰霊祭



原爆殉難者慰霊祭 8 🖯 浦上川万灯流し 9 ⊟ 諫早市長要請 20⊟ 県央振興局要請 20⊟ 各支部大会の開催 22日~9月13日



各支部住宅デー開催 全建総連青年技能競技大会 21日~23日

10月 大運動会



総合住宅フェア 5~6⊟ 諫早プラチナ友の会 10⊟ 組合員家族慰安大運動会 20⊟ 本部主婦会日帰り研修会 23⊟ 県知事要請 28⊟ 30日~11月1日 第60回全建総連大会

11月 長崎市長要請



技の祭典・技能祭り 4 ⊟ 7 ⊟ 長崎地区労働安全大会 12⊟ 長崎プラチナ友の会 長崎市長要請 13⊟

12月



国保予算要求行動 各支部忘年会開催 仕事納め

27 🖯

規矩術講習会開催のご案内

木造軸組工法を学ぶ機会が少ない若年技能者を対象 に「規矩術講習会」を開催します。

令和2年1月19日(日) 開催日時

> 午前9時~午後4時予定 (受付:午前8時30分~)

開催場所 組合本部 (長崎市城山町17-58)

対 象 者 青年層組合員(39歳以下)

定 員 10名

申込期限 令和2年1月10日金

(定員になり次第締め切り)

規矩術 (基礎講座)

受講料 2,000円

※持参するもの

さしがね (裏目つき)、 筆記用具、大工道具



と若き頃の思い出話で大い ら、久しぶりに会った方々 頭で、懇親会が始まりまし ラチナ友の会という名称を ついて述べられた後、万歳 変更したエピソードなどに の相川哲男氏より、今回が に盛り上がっていました。 た。お酒を酌み交わしなが 七十歳を超えて初参加。プ 三唱を行いお開きとなりま 最後に、元・執行委員長

笑顔が溢れる! プラチナ友の会

崎地区プラチナ友の会

七支部より七十歳以上の先

日は中央・浦上地区の

井手副委員長の乾杯の音

アの会) も今回で九回目とまったこの会(当初はシニまったこの会(当初はシニーの会)

記念撮影を行った後、田上 名が参加しました。 役・支部長合わせて三十六 輩組合員さんと、

本部四 委員長が主催者を代表して はじめに、参加者全員で

年に一度の集いに